

様式（第4条関係）

建築物の地震に対する安全性の認定に係る現在の状況

建築物の現況等は、次のとおりです。なお、この文書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

米子市長 様
年 月 日

(建築物の所有者) 住所
氏名 ⑩
電話番号
(調査者) 氏名 ⑩

【調査者資格】

【資格】 () 級建築士 () 登録 () 号
【建築士事務所】 () 級建築士事務所 () 知事登録 () 号
名称
所在地
電話番号

1 基本事項

建築物の名称				
建築物の所在地				
対象建築物の概要	階数	地上 階 地下 階	構造方法	造一部 造
	延べ面積	m ²	建築面積	m ²
直近の確認済証及び検査済証	確認済証	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	交付者	
		交付年月日 年 月 日 第 号		
直近の検査済証	検査済証	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	交付者	
		交付年月日 年 月 日 第 号		
直近の検査済証 交付日以降の建築等の履歴	年 月 日	概要 ()		
	年 月 日	概要 ()		
	年 月 日	概要 ()		

※「建築等」とは、建築（建築基準法（昭和25年法律第201号）第2条第13号に規定する建築をいいます。）、修繕、模様替及び除却をいいます。

2 耐震診断（又は耐震改修）した日以降の建築物の劣化その他不具合等の状況

不具合等を把握した年月	不具合等の概要	考えられる原因	改善年月	改善措置の概要

注1 記入欄が不足する場合は、枠を拡大し、若しくは行を追加して記入し、又は別紙に必要な事項を記入した上で添付してください。

2 氏名を自署する場合は、押印を省略することができます。

添付書類

- 1 耐震診断又は耐震改修した日以降の建築等の履歴がある場合にあつては、次に掲げる図書又は書面
 - (1) 建築等の経緯を明示した建築物の配置図、平面図及び立面図
 - (2) 工事を実施した時期を示す書類（工事契約書、登記事項証明書、工事記録等）
- 2 耐震診断又は耐震改修した日以降の建築物の劣化その他の不具合等がある場合にあつては、次に掲げる図書又は書面
 - (1) 建築物の劣化その他の不具合等の状況を明示した建築物の配置図、平面図及び立面図
 - (2) 建築物の劣化その他の不具合等の状況が分かる写真